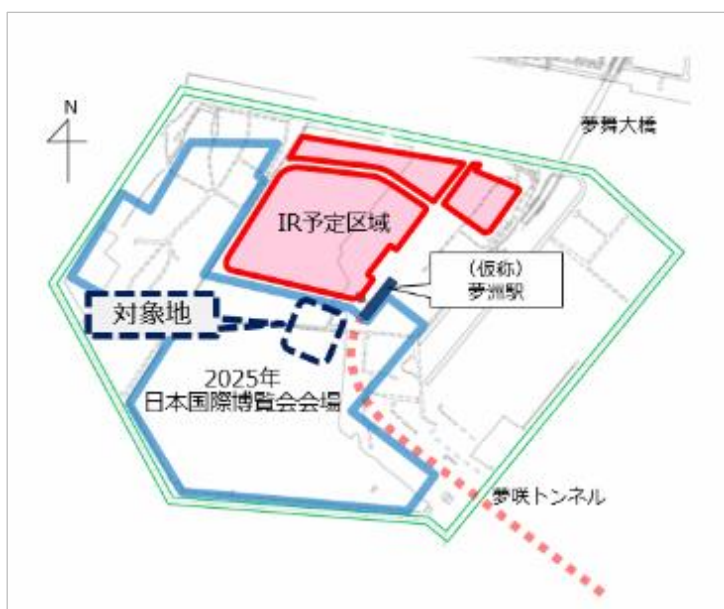


## 大阪パビリオンにおけるハードレガシーに関する マーケットサウンディング実施結果について

### 1 調査目的

2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会では、令和3年3月に策定した「2025年大阪・関西万博 出展参加基本構想」を踏まえ、2025年日本国際博覧会閉会後もパビリオンの精神を後世に引き継ぐレガシーとして残していけるよう、ハード・ソフトの両面について具体的な検討を進めているところであり、ハードレガシーとして、大阪パビリオンを有効活用できるよう、民間事業者による事業の可能性を調査し、今後の検討整理に活用するため。

### 2 調査対象地の位置



### 3 実施スケジュール

- ・ 令和3年7月1日 実施要領の公表
- ・ 令和3年7月1日から7月14日 質問受付
- ・ 令和3年7月21日 質問に対する回答
- ・ 令和3年7月26日から7月30日 参加申込書兼提案書の受付
- ・ 令和3年8月11日から8月20日 提案者との対話の実施
- ・ 令和3年8月23日 実施結果の公表

#### 4 主なヒアリング内容

- ・ レガシー事業内容について
- ・ 調査対象地（12,900 m<sup>2</sup>程度）の活用方法について
- ・ レガシー事業実施にあたり、建物（旧大阪パビリオン）に必要な設備等について
- ・ 調査対象地及び建物（旧大阪パビリオン）の引継ぎ方法について

#### 5 調査結果の概要

- ヒアリング参加事業者 4者（開発事業者1者、レガシー事業者2者、その他1者）
- 主な提案内容
  - ・ 再生医療センターを中心とした最先端の医療提供など
  - ・ 大阪・関西万博において展示するアンドロイドによる芸術活動の発信
  - ・ 最先端高度医療施設ゾーンの創出

（※1者については、過去実績の例示及び多岐にわたる事例をご紹介いただきました。）